

## 池上二良教授経歴

大正9年5月15日	長野県松本市伊勢町 出生
昭和13年3月5日	長野県松本中学校卒業
昭和16年3月10日	松本高等学校文科（乙類）卒業
昭和19年9月25日	東京帝国大学文学部言語学科卒業
昭和20年7月17日— 同年9月30日	東京帝国大学文学部副手
昭和20年10月1日— 昭和25年9月30日	東京大学文学部大学院特別研究生
昭和26年4月1日— 昭和39年4月15日	群馬大学学芸学部助教授
昭和39年4月16日	北海道大学文学部教授 言語学講座担任ならびに北海道大学大学院文学研究科担当
昭和50年4月1日— 平成3年3月31日	東京外国语大学アジア・アフリカ言語文化研究所専門委員会委員
昭和51年4月2日— 昭和59年4月1日	北海道大学文学部附属北方文化研究施設長併任
昭和52年4月1日— 昭和55年1月31日	北海道大学評議員併任
昭和59年4月1日	北海道大学停年退官
昭和59年4月1日	札幌大学女子短期大学部（文化学科）教授
昭和59年4月2日	北海道大学名誉教授
昭和60年7月22日— 昭和63年7月21日	日本学術会議東洋学研究連絡委員会委員
昭和61年2月1日	北海道文化財保護審議会委員
平成3年3月31日	札幌大学定年退職

### 非常勤講師応嘱（昭和59年度以降）

昭和60年度 小樽商科大学商学部、昭和61年度 富山大学人文学部、平成2年度 九州大学文学部・同大学大学院文学研究科。

### 外国出張・海外研修（昭和59年以降）

1985年（昭和60年）	日本学術会議から派遣され、イタリア・ベニスにおける常置国際アルタイ学会議第28回集会に出席、研究発表。
1986年（昭和61年）	西ドイツ・ハンブルグにおける第32回国際アジア・北アフリカ研究会議に出席、座長および研究発表。

- 1989年（平成元年） 韓国アルタイ学会の招待をうけ、ソウルにおける研究会に出席、研究発表。 札幌大学の研究助成により、英國・オランダ・フランス・西ドイツの図書館などにおいて文献閲覧。
- 1990年（平成2年） 文部省科学研究費による研究に参加し、ソ連サハリン州でウイルタ語などを調査。 北海道教育委員会の援助により、中国黒竜江省で赫哲族の言語を調査。

#### 所属学会

日本言語学会 評議員、委員、昭和50・51、58・59年度常任委員、日本民族学会 昭和49・50年度評議員、東方学会 評議員、昭和52—59年度地区委員、北海道方言研究会・北海道ローマ字研究会 顧問。